

# エリア交通計画の推進に向けて

- ①道路協力団体の活動範囲について
- ②ボラードの運用方法について

長門湯本温泉観光まちづくりデザイン会議  
(交通担当：株式会社日本海コンサルタント)

# ①道路協力団体の活動範囲について（修正案）

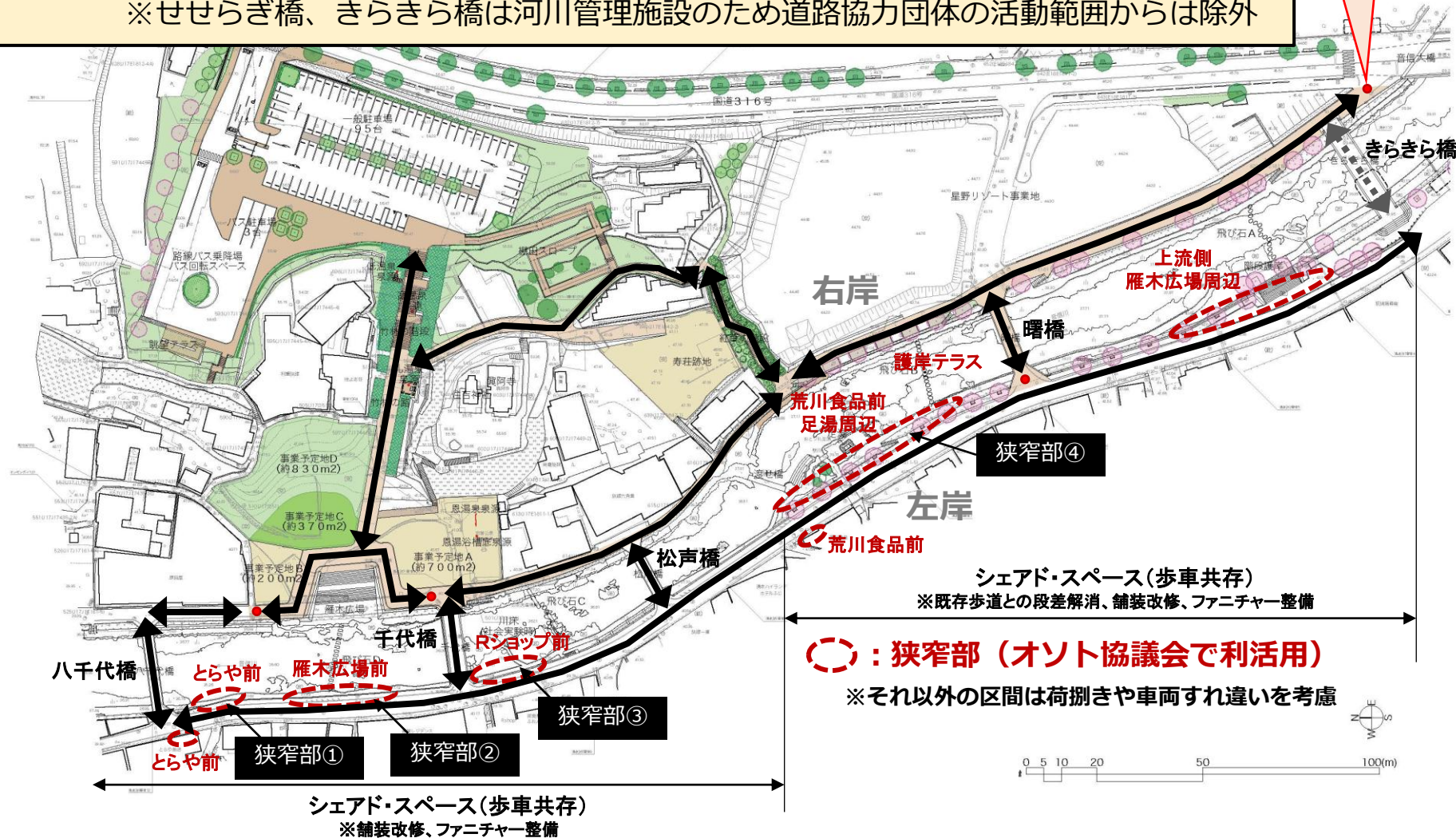
【右岸】八千代橋交差部～国道316号交差部

【左岸】八千代橋交差部～きらきら橋交差部

【橋梁】八千代橋／千代橋／松声橋／曙橋

【その他】竹林の階段・竹林の路／紅葉の階段／竹林の路～寿荘跡地

※せせらぎ橋、きらきら橋は河川管理施設のため道路協力団体の活動範囲からは除外

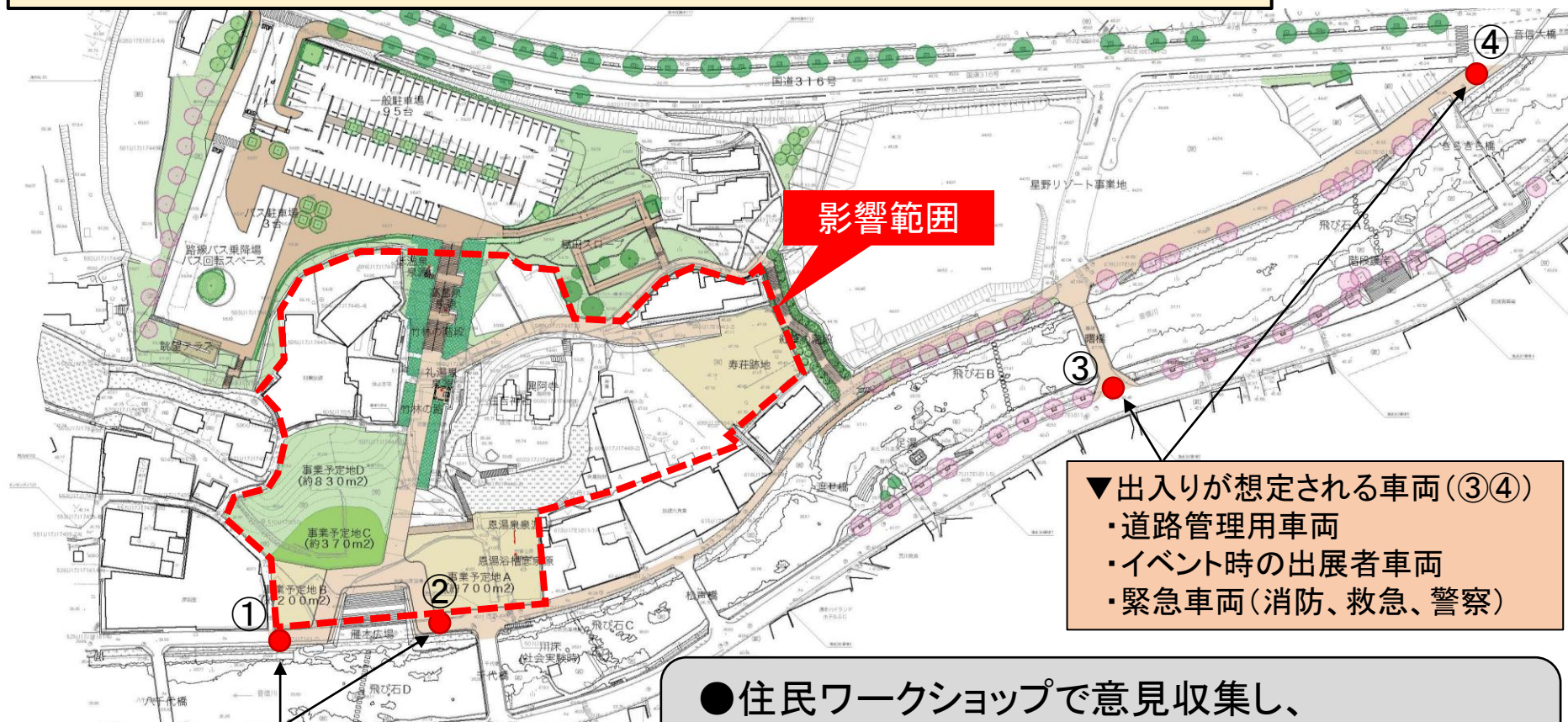




## ②ボードの運用方法について

### ＜ボードの配置＞

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| ①市道湯本東線（湯守飲食施設前） | ③曙橋（市道湯本線交差部付近）       |
| ②市道湯端平町線（恩湯前）    | ④市道湯端平町線（国道316号交差部付近） |



影響範囲

- ▼出入りが想定される車両(③④)
- ・道路管理用車両
  - ・イベント時の出展者車両
  - ・緊急車両(消防、救急、警察)

- ▼出入りが想定される車両(①②)
- ・影響範囲内の住宅や施設の関係車両
  - ・影響範囲内への荷さばき車両
  - ・道路管理用車両
  - ・イベント時の出展者車両
  - ・緊急車両(消防、救急、警察)

### ●住民ワークショップで意見収集し、 道路管理者(市)が運用ルールを作成

#### ＜ワークショップ予定(案)＞

- 第7回住民WS(7月): 概要説明、影響範囲確認、意見交換
  - 第8回住民WS(9月): 運用ルール(素案)の提示、意見交換
  - 第9回住民WS(11月): 運用ルール(最終案)の提示・承認
- ※道路社会実験や景観協定、ハード整備等を踏まえ議題を設定?